

平成27年度 上下水道部長「政策宣言」中間報告

上下水道部長 山崎 武司

○ 平成27年度重要事業

事業名	水道施設整備事業
目標	中央監視制御装置の更新による効率的で安定した水運用の向上や西部幹線配水管の延伸事業など基幹管路の多重化や耐震化を進め、事故災害時にも水道水を安全で安定的に供給できるよう、水道システム全体の強じん化を図ります。
進捗状況	本年度計画した中央監視制御装置の更新工事や西部幹線配水管延伸工事については、上期に発注し、現在施工中です。
今後の対応	中央監視制御装置の更新事業については、平成27・28年度2か年継続事業であり、平成29年2月に完成する予定です。「安定給水と災害対策の充実」のため、今後とも水運用の機能性の向上と管路の多重化や耐震化を進めていきます。

事業名	雨水対策事業
目標	近年多発する局地的な豪雨による浸水災害から市民を守るため、海老江雨水ポンプ場整備事業や ^{めとりがわ} 娶川排水区雨水対策事業及び大門大島雨水幹線事業など浸水対策事業の推進に取り組み、早期完成を目指します。
進捗状況	3事業とも平成26年度に着工し、今年度も鋭意整備を進めています。
今後の対応	3事業とも平成29年度末の完成を目標に整備を進めていきます。

事業名	分かりやすい事業運営
目標	地方公営企業会計制度の見直しに基づいた適正な会計処理と財務諸表の作成や財務分析により、上下水道事業の経営状況を市報やホームページ等の広報媒体を通じて分かりやすく市民の皆さんにお伝えします。
進捗状況	上水道事業及び下水道事業の予算規模、決算概要等の経営状況や経営状況に係る資料を公表し、お伝えするよう努めています。
今後の対応	地方公営企業会計制度の見直しによる平成26年度決算への影響など、上水道事業及び下水道事業の経営状況について、より分かりやすくお伝えしていきます。